

報道各位へのお知らせ

平成23年2月14日



製品安全センター

電源コード及び配線器具の誤った取り扱いによる 事故の防止について（注意喚起）

NITE（ナイト：独立行政法人製品評価技術基盤機構、理事長：安井至、本部：東京都渋谷区）製品安全センターに通知された製品事故情報のうち、ヘアドライヤーや電気ストーブなどの電源コード、テーブルタップやコンセントなどの配線器具の事故は、平成17年度から平成21年度の5年間に1,119件ありました。（※1）

電源コード及び配線器具に関する事故を製品群別にみると、最も多いのは「テーブルタップ類」が332件（30%）で、次いで「ヘアドライヤー・ヘアアイロン」の電源コードが81件（7%）、「コンセント」が74件（7%）となっています。

被害の状況は、火災による死亡事故が34件（死者43人）、火災等に伴う重傷事故が7件（重傷者11人）、「一室以上の火災」（※2）が220件でした。

NITEの調査が終了した559件のうち、「製品に起因しない事故」が半数以上の353件（62%）でした。この353件を現象別にみると、「繰り返しの曲げや圧迫、引張りによってショートして発火」が200件（57%）と半数以上を占めています。次いで、「ほこりや汚れ、水分等によってトラッキング現象が生じて発火」が39件、「改造、修理によりコードがショートして発火」が33件となっています。

本来、熱を発するものではないために、見た目では危険を察知しにくく、使用者が誤った取り扱いを続けることで火災につながるおそれがあり、特に暖房器具など消費電力の大きい電気製品を多く使う冬場に事故件数が多くなっていることから、使用者に事故の内容を理解していただき、事故を防止するために注意喚起を行うことが必要と考え、記者説明会を開催しますので、ご案内いたします。

（※1）平成17年度から平成21年度に事故が発生した件数、平成22年12月1日現在、重複、対象外情報を除いた件数

（※2）一室以上の火災：建物に10㎡以上の被害が出た火災

1. 記者説明会について

日時：平成23年2月17日（木曜） 10:00～（開場9:00）
場所：ナイトスクエア（東京都渋谷区西原2-49-10 NITE 1階）

※参加ご希望の方は、平成23年2月16日（水曜）18:00までに「記者説明会参加連絡先」へ必ずご連絡下さい。
会場の準備のため必要ですので、ご協力くださいますようお願いいたします。

2. 説明する内容

NITEに通知された「配線器具」の事故について、事故状況とその傾向、事故事例及び未然防止のポイント等を説明いたします。また、再現実験映像をご覧いただきます。

3. 当日入館時のご注意

NITE 本所（東京都渋谷区）では、新入館システムを運用開始します。
入館時：受付で外来者用入館許可証をお渡しますので、ゲートにかざして入館してください。
（館内では許可証を首から吊るしてください。）
退出時：許可証を受付に返却してください。
お手数をおかけしますが、ご協力くださいますようお願いいたします。

（本件に関する問い合わせ先）

○記者説明会参加連絡先

製品安全センター製品安全調査課

担当者 鬼頭（きとう）、葛谷（くずや）、三好（みよし）

電話：06-6942-1113

製品安全センター製品安全調査課（2月16日、午後）

担当者 鬼頭、葛谷、三好

電話：03-3481-6566（製品安全企画課）

○記者説明会当日

製品安全センター製品安全調査課

担当者 鬼頭、葛谷、三好

電話：03-3481-6566（製品安全企画課）

○記者説明会翌日以降

製品安全センター製品安全調査課

担当者 鬼頭、葛谷、三好

電話：06-6942-1113